

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：長寿保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：松原 治美	定員（利用人数）：160(151)名	
所在地：〒211-0034 川崎市中原区井田中ノ町12-20		
TEL：044-777-5403	ホームページ： <a href="https://www.choujyu-f.jp/">https://www.choujyu-f.jp/</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：1965年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 長寿福祉会		
職員数	常勤職員：38名 非常勤職員：11名	
専門職員	（専門職の名称）：名	
	保育士：31名	幼稚園教諭：2名
	栄養士：3名	管理栄養士：2名
	子育て支援員：2名	
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）
	居室：0歳児室 2室	設備：調理室
	居室：1歳児室	設備：調乳室
	居室：2歳児室 2室	設備：沐浴室
	居室：3歳児室 2室	設備：配膳室
	居室：4・5歳児室 3室	設備：事務室
		設備：職員休憩室
		設備：調理員休憩室
		設備：舞台
		設備：トイレ
	設備：畑	
	設備：園庭	

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

『縁』(えにし) ～こども・地域・未来・であい～

保育に係わりであった、子ども、地域、未来を 周りから見守り、支えていくことを大切にしていきます

## &lt;基本方針&gt;

1. 子どもの最善の利益を尊重する
2. 健康な生活環境を提供する
3. 基本的な生活習慣を体得する
4. 自然とふれあい心身を豊かにする
5. 協同、協力により信頼関係を築く

## 6. 体験を通して感性を養う

### <保育目標>

1. 心身ともに健康な子ども
2. 豊かな感性をもてる子ども
3. 十分に遊びこめる子ども

## ④施設・事業所の特徴的な取組

### <長寿保育園の特徴的な取組>（基本情報Ⅰ-3の記載事項）

- 心身ともに健康な子ども ・十分に遊びこめる子ども ・豊かな感性をもてる子どもを園目標としている。年間を通して半袖・半ズボンで過ごし、鼻呼吸を促す「あいうべ体操」、素足で過ごす「足育」などを取り入れ健康な身体づくりをしている。戸外活動、食育を多く行い、自然を感じながら五感を大切にする保育を考えている。
- 職員は経験年数に合わせた「職員に必要な経験のめやす」に沿って、それぞれが課題をもって研修に参加している。職員の自主性を尊重し個々が受けた研修に参加し、報告するとともに日頃の保育に取り入れて行くよう工夫していく。定期的にセルフチェックや自己評価を行い、PDCAを行い保育の質の向上へと繋げている。
- ICTシステムを導入して連絡帳、登降園時間記録、子どもの記録、身体測定記録など業務の軽減に活かし、子どもと係る時間を充実させている。子どもひとりひとりの意欲を育て、主体的に遊べる保育の環境を整えている。

## ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年05月30日（契約日） ～ 2024年01月23日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2018年度）

## ⑥総評

### 【長寿保育園の概要】

●長寿保育園は、昭和40年4月に社会福祉法人長寿福祉会（以下、法人という）により、開設された歴史ある保育園です。法人は、地域の子どもの成長し、社会に役立つ人間となるためには、心身ともに健康であることが重要だと考えて、「子どもが長く健康であるように」との思いに加え、「子どもの成長を寿ぐ（ことほぐ・祝う）」ことの思いから「長寿」と名付けました。創始者の想いをつなぎ、法人理念に『縁（えにし）』を尊び、「保育に係わりであった、子ども、地域、未来を周りから見守り、支えていくことを大切にする」の思いを根幹とし、乳幼児期の育児・子育て支援に、川崎市に他3園（井田保育園、あさのみ保育園、ふくじゅ保育園）を運営しています。

●長寿保育園は、東急東横線元住吉駅より、ブレーメン商店街を西へ徒歩15分程の静かな住宅街の一角に位置しています。園周辺には、神社や公園も多く、近くに「井田小学校」、新しく建て替えられた法人系列園「井田保育園」があり、子育て世帯が多い地域です。また、国際交流センターの広い芝生、江川せせらぎ遊歩道等、水や緑にあふれた憩いの場があります。保育理念でもある「地域に愛される保育園」を目指して、園庭開放・育児講座・育児相談等・かわさきSOS事業（おしゃべり会）・一時保育等の子育て支援事業を実施し、地域との関わりから子どもの豊かな育みへとつなげています。

●長寿保育園の定員は160名、0歳児～5歳児までの保育を実施し、現在151名の園児が在園しています。

広い敷地には、鉄筋コンクリート2階建ての第1園舎、第2園舎、第3園舎があり、第1

園舎に1歳児～5歳児、第2園舎に0歳児、第3園舎は一時保育室及び子育て支援用の多目的室として、活用されています。ゆったりとした保育室、広い園庭に恵まれ、子どもたちは元気いっぱい伸び伸びと、遊びを楽しんでいます。また、園舎前には畑があり、子どもたちは季節の野菜を育て・収穫・調理体験等、食育活動も盛んです。

◇特長や今後期待される点

### 1. 【丈夫な体を育む保育】

長寿保育園（以下、当園という）は、開設から58年目を迎えます。保育姿勢として、名前「長寿」の由来になっている「子どもの健康を祝う」ことを基本に、丈夫な身体作りを目指した保育を展開しています。子どもたちは、年間を通して半袖・半ズボン・素足で過ごしています。これは、新陳代謝が活発な乳幼児期に薄着で過ごし、外気に触れる遊びをすることで、自律神経の健全な発達が促され、抵抗力が高まり健康な身体になるためです。素足により足の指が一本ずつ自由に動き、地面をつかみ、しっかり立つための「足育」の遊びも多く取り入れています。また、口呼吸を鼻呼吸に改善していく「あいうべ体操」を園長の作詞・作曲で、楽しく遊びながら行っています。日々の保育は、午前中は戸外遊びを中心に園庭や散歩に出かけ、十分に身体を動かして遊んでいます。広々とした園庭や公園等が多いという環境にも恵まれています。幼児クラスは、外部講師による「キッズヨガ」・「体育指導」もカリキュラムに取り入れています。職員は、「子どもの気持ちに寄り添い、個人差を十分に配慮し、子どもを尊重した保育」ができていのかを視点に、園内研修を重ね、共通認識を図っています。「子どもたちがやりたい遊び」の実現を目指し、年長児クラスでは、子どもたちの発想から『わくわくナイト』を実施していました。自分たちで作ったうどんを食べてDVDを観るという内容ですが、子どもたち主動により、満足感と達成感が得られた会となりました。今回の利用者家族アンケートに「外遊びが充実」・「園の雰囲気が良い」・「のびのび過ごしている」等の意見が多く寄せられ、保育への高い評価が窺われます。また、卒園した保護者から「学校へ行っても風邪を引かない」等の声も多く聞かれています。

### 2. 【充実した食育活動】

園舎前に広い畑を有し、四季折々の野菜を育てています。子どもたちは土に触れ、種まき、水やり、生長を感じ、収穫、調理して食するという実体験を積み重ねています。調査日は、さつまいもを収穫した跡が畝に残っていました。収穫後もさつまいものツルを使ったリース作りを保育に取り入れています。常に、体験したことが、次への活動へつながるように取り組んでいます。年長児クラスが夏に収穫したポップコーンの皮を干し、紐状にして子どもたちが編み込み、個性溢れるコースターを製作していました。当園の5名の栄養士が、年齢別に食育を担当し、保育士と連携して食育活動を展開しています。毎月の誕生会メニューでは、子どもたちに人気の絵本をテーマに、見た目も楽しく、おいしく食べられるよう工夫して提供していました。その内容はInstagramで紹介され、保護者からも絶賛されています。食材は、国産、旬の安全・安心なものを地元の長い付き合いの業者から仕入れています。給食室前に業者の名前と写真つきで紹介し、法人理念『縁』が感じられます。今回の利用者家族アンケートに「食育に力を入れている」・「食育を保育に取り入れている」等の声が多く、満足回答率85%という高い評価を得ています。

### 3. 【地域支援活動の推進】

法人理念『縁』から、「地域に愛される保育園」を目指して、各種の地域支援事業（園庭開放・育児講座・児相談・出張保育（地域子育てサロン）・かわさきSOS事業（おしゃべり会）・一時保育等を積極的に取り組んでいます。地域の情報収集を図り、子育て二

ーズの必要性を感じ、職員一丸となり保育園の専門的な知識や技術を生かして、子育てに必要な支援を行っています。保育の中でも、近隣保育園との交流はもとより、エコキャップ運動（SDGs）に取組み地域との交流を図っています。当園を卒園した子どもが保護者になり、保育士となって長寿保育園で活躍しています。当時を良く知る保育士も在籍していて、互いに懐かしさや親密さを感じられるアットホームな雰囲気醸成しています。まさに『縁』が感じられ、「地域に愛されている保育園」の証と言えます。

#### 4. 【保育士採用への取組】

事業経営上の課題として、保育士採用が挙げられています。この課題は当園に限らず、保育園運営上に共通するものと思われます。当園の現状は、常勤職員の平均年齢が40歳、平均在職期間が13年と定着率は高いのですが、年齢の幅が広いのも特徴の1つであり、採用しても2～3年で転職するケースも多く見られます。新規採用に向けて、法人ホームページの採用情報に、待遇面・業務内容等を詳細に記載すると共に、就職フェア参加・法人見学会の実施・SNSの活用・実習校との連携等に取組んでいます。人材の安定と育成は、保育内容の向上につながります。地元を愛し、愛される保育園としての特徴を生かし、採用につながるような取組に期待します。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名 長寿保育園

#### 《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

自己評価を行うことで自園の保育や業務の取組等を見直すことができ、課題が見えると同時に、今まで行ってきたことへの誇りを感じる事ができた。全職員で自己評価を行ったことに意味があったと感じた。

第三者評価に向けて、職員で研修を受けたり、事前打ち合わせでの説明を丁寧にしていただいたことで、前向きに捉えられ受審ができた。

#### 《評価後取組んだ事として》

1. 保護者アンケートを集約し、その声に対しての園の取組や姿勢を職員間で話し合い、園としての対応を、園だより等で保護者に発信していく。

2. 職員がいきいきと働ける風通しの良い職場となるよう、休憩室を新たに設けた。職員一人ひとりが積極的に休憩を取るようし、リフレッシュができるよう取組んでいる。

3. 防犯面での保護者の心配の声を受けて、3月に登降園時にIDカードの提示や、園前の公道の通行マナー等の呼びかけを新たに行い、安全面の対策を保護者の方に示していく。

4. 全体的な計画の作成に、“長時間にわたる保育について記載の追加があると良い”とアドバイスを受けたため、令和6年度の全体的な計画の中に、長時間保育の配慮等の記載を加えて改善をした。

### ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり